



こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

すくわくナビゲーター園

駒場幼稚園

の活動をご紹介します！

取組テーマ

身近な生き物との暮らし（3～5歳児）

園庭の樹木や木の実、昆虫や草花、飼育しているウサギやカメ、魚やイモリに自分から関わる子どもたちの姿から、身近な生き物への興味関心を広げたり深めたりできるよう、テーマを設定しました。

活動スケジュール

4月～

園にいる生物や草花、木と出会う…
虫探し、花びら集め、色水作り、飼育観察など

移動動物園…飼育員の話聞く、
動物を抱く、家から持ってきた野菜
を食べさせるなど

通年

熱帯魚の世話、木登りなど

メダカを探せ！



園庭の小さな池に、小さなメダカが棲んでいます。すぐには見つけれない…水草をそっと動かしてみると、きらりと光る姿を発見！

魚を見ているうちに「魚の絵を描きたい」気持ちになりました。描くことを急がず、じっくり眺めています。魚が心に写し取られていきます。



魚の絵を描く

活動を振り返って 先生から一言！

生き物が近くにいることで、安心したり心を落ち着かせることができたりして、一人一人の心の拠り所になっていたように感じます。年齢によって、関わり方や興味関心の深め方はいろいろなので、必要なものは常に用意しておき、いつでも使えるようにしたいと思います。



米作りと暮らしの文化（5歳児）

本園では20年以上、園舎屋上の田んぼでコメ作りに取り組んでおり、年長組になると、前年度末に託された稲穂を使って「自分たちもやってみたい」と言う姿があるため、園の文化を継承できるよう、テーマを設定しました。

お米作り始動！



年長組に進級した4月。昨年の年長組から託された稲穂から種粃を採ります。そして、その中から良い種粃を選ぶ実験へと進みます。

すくわくナビゲーター園

駒場幼稚園

活動スケジュール

4月～6月

苗作り・代かき・田植え

7月～9月

稲の観察

10月～12月

収穫・しめ縄作り・脱穀・餅つき・鏡餅作り

1月

獅子舞・鏡開き・どんど焼き

3月

年中組への引き継ぎ



田んぼ仕舞い

冬、伸びたままの稲わらが残る田んぼ。春に、今度は次の年長組がお米の活動を始められるように、最後の田んぼの手入れです。

の活動をご紹介します！

活動を振り返って 先生から一言！

泥が苦手な人もいますが、その人ができる範囲で参加できることを考えていきました。自分たちが食べているお米がどう育つのか、収穫したお米を1粒ずつ剥く大変さなど、経験することで、わかったことがたくさんありました。次の年長に、伝統を引き継いでいくことに、意味を感じてもらえたら、と思っています。



こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

すくわくナビゲーター園

駒場幼稚園

の活動をご紹介します！

取組テーマ

絵本と音楽（3～5歳児）

日頃から、移動図書館や絵本の読み聞かせ、音楽物語や季節の歌を楽しんでいるため、専門家による人形劇や音楽会などを経験することで、自分たちの遊びにつながり、表現の幅も広がると考え、テーマを設定しました。

活動スケジュール

通年
移動図書館での絵本貸し出し、
ショーごっこ、劇遊びなど

11月
人形劇・音楽会

2月
お楽しみ会・お話の会

人形劇の世界



いつものホールに人形劇の世界が出現し、食い入るように見つめる子どもたち。お話の世界に入り込み、友達と一緒に楽しみました。

人形劇に刺激を受け、自分たちでも劇をすることに。どんな背景にするか、友達と相談しながら作り上げ、おうちの方を招待して披露しました。



劇の背景作り

活動を振り返って
先生から一言！

日常に触れる絵本や歌の積み重ねにプロの方からの刺激が加わり、遊びの刺激になっています。「こうしてみたい！」ということが実現できるように、一緒に考えたり、悩んだりしながら、子どもたちが主体となって進めていけるように関わることを大事にしてきました。